

1. プロジェクト名：ソフトウェア開発プロジェクトの見える化支援ツール

担当教員：安永

課題提供企業等：株式会社ハウインターナショナル

課題の概要

【解決したい課題】

ソフトウェア開発では、品質の低下や障害の発生などの問題を、自動テストやそのカバレッジ、コードの静的解析、サーバのヘルスチェックなど、様々な方法で捉えようとしています。

しかし、ソフトウェアは工業製品と違って実体がないため、問題を五感で直接知覚することが困難です。このため、問題の緊急度の高さや影響範囲の大きさなどを直感的に捉えることができず、緊急度の高い細かい問題に埋もれて、影響範囲が大きい問題が見逃されるというようなことが起こりがちです。

例えば技術者でなくてもこれらの問題を直感的に知ることができ、かつ緊急度や影響範囲などを評価して問題が見逃しを防ぐような、問題の見える化支援ツールを検討してもらいたいと考えています。

【要件】

- ・ソフトウェア開発プロジェクトの見える化を支援するツール
- ・技術者でなくても問題の発生や存在を直感的に認知できる
- ・緊急度や影響範囲などを評価して問題の見逃しを防ぐ
- ・ツールは、新しいデバイスとして実現してもよいし、ソフトウェアとして開発しても構わない
- ・対象となるプロジェクトの登録や管理が、Web ブラウザなどで簡単に行えること